

# アセビ

[木本] 《忌避》



高地では低木に、  
林内では小高木に  
なる。



生育場所により葉の幅が違う。



花は下向きに咲く。

## 区別のポイント

前年の夏から花芽をつけている。花は下向きに咲き、果実は上向きに付く。

**形態** 常緑低木～小高木。高さ1～4 m。

**分布** 本州（山形県・宮城県以南）・四国・九州

**名前の由来** 有毒植物で、食べた馬が苦しむ、または足が痺れたように見えることから。

**葉** **〈全体〉**長さ3.5～5.5 cmの倒披針形または長楕円形。  
**〈付き方〉**枝先に集まって互生する。  
**〈葉柄〉**長さ2～7 mm。 **〈基部〉**次第に狭くなる。  
**〈葉先〉**鋭尖頭。  
**〈縁〉**上半分に鈍鋸歯。

**備考** 有毒：アセボトキシン。

**出典** 1, 4, ※